



沖縄県立知念高等学校 平良七菜(たいらなな)

内容:「第30回 児童・生徒の平和メッセージ展」
の作品について

「高等学校図画部門」に出品した作品に込めた想
い大きな意図としては、「民族や国家の境界の無
い全人類がひとつになった世界」

が私の理想とする世界のあり方ですので、それを
「こういう世界の姿はどうですか」

と皆にも提案したくて、絵で表現しました。「全人
類がひとつになる」と言うのは、私の中で「差別の
無い世界をつくり上げる」ということなのかと考え
ています。

一時、黒人差別問題が、“Black Lives Matter.”
という言葉と共に大きく取り上げられたことがあり
ました。

こういった歴史的な背景と深く結びついた根強い
差別問題はもとより、最近では、新型コロナウイルス感
染症の世界的流行により、「感染者に対する差別」
といった新しい差別問題も生まれることになってし
まいました。

「差別問題」というのは私たちに一番身近であり、
一番難しい問題なのではないかと私は思うのです。

